

【研究協力】

「認知症におけるボルナウイルス属ウイルス感染の検討」

1. 研究の対象

- ・大阪大学医学部附属病院精神科の認知症患者さん
- ・健康人対照として、当センターで2020年度、2021年度に行った、新型コロナウイルス抗体測定の研究に参加いただいた当センター職員の方で、残血清をボルナウイルス研究の健康人対照として使うことに同意いただいた方
- ・健康人対照として、大阪大学精神医学教室で今後新たに募集して参加いただいた方
- ・疾患対照として、当センターで行っていた「ボルナウイルス属の各種ウイルスの人への感染と病原性の検討」に2006年1月以降に参加いただいた方

2. 研究目的・方法

「目的」 認知機能低下とボルナウイルス属ウイルスの感染との間に関連があるかどうかを調べます。

「方法」 ボルナウイルス属の4種のウイルスに対する抗体を測定し、その結果と認知症のタイプおよび認知機能検査結果との関連を調べます。その際、健康対照群、および、他疾患対照群との間で、抗体検査結果の比較検討も行います。抗体測定にはラジオリガンドアッセイ、および間接蛍光抗体法を用います。

「研究期間」 2023年7月10日～2028年7月31日

「利用又は提供を開始する予定日」 2023年10月1日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料： 血液

情報： 健康人対照者：年齢、性別、動物飼育歴

疾患対照者：年齢、性別、診断、臨床経過、認知機能低下の有無

4. 外部への試料・情報の提供

京都産業大学生命科学部先端生命科学科

ラジオリガンドアッセイによるボルナ病ウイルスに対する抗体陽性例、及び一部の抗体陰性例に対して、間接蛍光抗体法による結果確認を行います。番号を付与した試料を運送会社に委託して搬送します。

東京農工大学農学部共同獣医学科

ラジオリガンドアッセイによる鳥ボルナウイルスに対する抗体陽性例、及び一部の抗体陰性例に対して、間接蛍光抗体法による結果確認を行います。番号を付与した試料を運送会社に委託して搬送します。

5. 研究組織

研究機関

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 森康治

既存試料・情報の提供のみを行う機関

大阪急性期・総合医療センター精神科 松永秀典

検査機関

大阪大学医学部未来医療イメージングセンター 松永秀典

京都産業大学生命科学部先端生命科学科 西野佳以

東京農工大学農学部共同獣医学科 オブライエン悠木子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター精神科

研究協力者：（応援医師）松永秀典

電話 06-6692-1201 内線 2255（精神科外来）

研究責任者

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 講師 森康治